

元気はつらつとプレー

いきいきシルバースポーツ大会

第39回いきいきシルバースポーツ大会が6月14日、長島体育館で開催されました。

町内の60歳以上の方約300人が参加。地区ごとに5つのチームに分かれ、ボール送りなど団体競技4種目で盛り上がりしました。

大会は長部チームが連覇。平泉北チームが準優勝を果たしました。



元気いっぱいプレーしました

早期の誠意ある対応を求める

東京電力へ請求書を提出

町では6月19日、県と関係市町村とともに、福島第1原発事故による自治体損害賠償の第6次請求(平成25年度分2回目)として、町の放射線対策費用に係る請求書を提出しました。町における放射線による影響の実態を訴え、誠意ある対応を強く求めました。

これまで、東京電力は国の原子力損害賠償紛争審査会の中間指針に示された内容のみ賠償対象とし、限定的な部分でしか認めていません。現在、県と関係市町村などとともに原子力紛争解決センター(ADR)和解仲介あっせんを申し立てており、今後も引き続き交渉をしていくこととしています。



町の現状を訴える



小型ポンプの部に出場した第2分団の隊員

訓練の成果を発揮

一関地区支部消防操法競技会

岩手県消防協会一関地区支部消防操法競技会が6月8日、一関東消防署訓練場を会場に行われました。

当町消防団からは、ポンプ車操法の部に第7分団、小型ポンプの部に第2分団の2隊が出場。出場した各隊は競技会にむけ、少ない時間の中、規律ある動作や正確なポンプ操作の習得を目指し、厳しい訓練をつんできました。

当日は小雨の降るあいにくの天気でしたが、指揮者の指示の下、日ごろの訓練の成果を披露しました。



人権擁護委員と花を植えるきらり園園児

思いやりのある優しい心を育む

二葉きらり園、平泉小で人権の花運動

6月9日、二葉きらり園と平泉小学校で人権の花運動が開催されました。この運動は、児童がかけがえない命を守る気持ちと協力することの楽しさを学ぶとともに、花のお世話をすることで思いやりのある優しい心を育むことを目的とし、町内での開催は本年度で2回目となります。

この日は、人権擁護委員4人が各施設を訪問し、年長児32人と平泉小環境委員10人とともに、マリーゴールドやベコニアなど合計190本の花の苗をプランターや花壇に植えました。

交通安全意識の向上を

12区伽羅楽クラブ交通安全教室

12区伽羅楽クラブ(千葉清会長)は6月4日、交通安全教室と清掃活動を行いました。

平泉駐在所署員が交通ルールの確認と高齢者に被害の多い特殊詐欺被害の防止方法について説明。その後、平泉を訪れる人にきれいな町を歩いてもらいたいと区内の道路清掃を行いました。



熱心に耳を傾ける会員の皆さん

夢を持つことの大切さを学ぶ

平泉小、長島小で「夢の教室」

日本サッカー協会のこころのプロジェクト「夢の教室」が6月10日長島小学校で、11日には平泉小学校で開催されました。

元プロ野球選手の古木克明さんから、夢を持つことの大切さや夢に向かって頑張ることの大切さを学びました。

授業前半の「ゲームの時間」では仲間と協力することの大切さを学習。教室に移動してからの「トークの時間」では、古木さんが体験した夢の軌跡をたどり、感謝の気持ちを持つことや、努力することの大切さについて児童と一緒に語り合いました。



仲間と協力することの大切さを学んだゲームの時間



ほ場に浮かびあがる武蔵坊弁慶(6月23日撮影)

大区画ほ場に絵を描く

ライス・アート in ひらいずみ田植え体験

第6回目となるライス・アート in ひらいずみの田植え体験が5月31日、長島地区の大区画ほ場で開催されました。

今回は、3種類の有色米を使って、武蔵坊弁慶の図柄に挑戦。晴天の下、参加した町民ら200人は、泥に足を取られながら、作業に汗を流しました。

作業後には、カレーライスの振る舞いと伝統芸能の田植え踊りが披露され、参加者らは和やかなお昼のひとときを過ごしました。

ほ場に描かれた絵は間もなく見ごろを迎えます。



商工会女性部員らたくさんの方が参加しました

いつもきれいなまちを

アメニティ道路清掃

平泉商工会女性部や各種女性団体らによるアメニティ道路の清掃活動が6月7日に行われ、約60人が草刈りやごみ拾いに汗を流しました。

早朝6時の作業開始から約1時間、平泉駐在所前から中尊寺にかけての国道4号沿いの歩道をきれいに清掃しました。朝田建設従業員の皆さんによる清掃活動も行われ、きれいな道路へと生まれ変わりました。